

医療法人真正会 広報誌「Wa!」

2010 年 夏号
(第 15 号)

特集：霞ヶ関中央クリニックは
在宅サービスの総合拠点として

生まれかわりました



発行 医療法人真正会 埼玉県川越市安比奈新田 283-1
ホームページアドレス <http://www.kasumi-gr.com/>
メールアドレス info@kasumi-gr.com
設立理念 老人にも明日がある



2010 年 8 月 11 日 霞ヶ関南病院 夕涼み会にて（坂戸太鼓さん演舞）

医療法人 真正会

霞ヶ関南病院 病院長 伊藤 功

平成 22 年 6 月より斉藤正身理事長の後を受けまして霞ヶ関南病院病院長に就任いたしました。ここに誌面を借りてご挨拶を申し上げます。

私は平成 12 年 9 月に埼玉医科大学総合医療センターから当院に赴任し、回復期リハビリテーション病棟の専従医、その後、副病院長を兼務しつつ診療にあたっていました。このたび病院長という任を与えられ、その責務の重大さに改めて身が引き締まる思いがするとともに決意を新たにしているところでございます。

さて医療法人真正会は、昭和 47 年の霞ヶ関

中央病院の開設以来、「老人にも明日がある」を理念として掲げ、地域医療・福祉の充実に邁進してきました。その中で霞ヶ関南病院は、医療を始めとした社会保障制度の急速な変化に対応し、急性期病院や診療所との医療連携や介護保険サービスとの連携を重視した地域医療拠点となっております。今後も、高齢者と地域のためにリハビリテーションを原動力として医療、介護、福祉サービスの充実に、今まで以上に精励してまいりますので、霞ヶ関南病院をはじめとする医療法人真正会に、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

伊藤 功 病院長 自己紹介

昭和 35 年、秋田県生まれ。天秤座、O 型。

埼玉医科大学卒業。学生時代は準硬式野球部でセンターを守っていました。

主たる専門は内科（総合内科専門医、リウマチ専門医、アレルギー専門医）。

趣味はギター、野球観戦（読売ジャイアンツのファンです）、その他、最近は理事長同様 iPad にはまっています。

Shinseikai Mini News

2010.9.20（月）霞ヶ関南病院にて、敬老を共に祝う会が開催されます。

2010.9.23（木）SKIP 交流会がサイボクレストランにて開催されます。

2010.10.30（土）真寿園（霞ヶ関南病院隣）にて、地域感謝祭「ふれあい広場」が開催されます。

霞ヶ関南病院 外来のご案内

地域の方が安心して暮らすための、専門外来をご用意しています。

内科

月曜～土曜（土午前）

胃腸科

水曜：午後

金曜：午前

皮膚科

月曜：午前

火曜：午前

木曜：午前・午後

金曜：午前

整形外科・形成外科

月曜・水曜・金曜（午前）

木曜（1・3・5週）

眼 科

眼鏡・コンタクトも作れます。

月曜：午前・午後

火曜：午前・午後

木曜：午前

金曜：午前・午後

土曜：午前

眼鏡：コンタクト：月・金

外来診療時間

午前：9：00～11：00

午後：14：00～16：30

（予）：ご予約ください

外来直通

049-239-7272

霞ヶ関中央クリニックを 拠点として在宅支援を行います

この度、真正会の在宅サービス事業所が霞ヶ関南病院から霞ヶ関中央クリニック内に移転いたしました。安心した在宅生活が過ごせるよう、中央クリニック全体でサポートいたします。

チーム間の連携によるサービスの向上を期待してください。

各階のご案内

3 F デイリハビリテーションセンター

2 F デイリハビリテーションセンター（受付）



1 F 総合受付・訪問医療・訪問看護ステーションスマイル

ホームヘルパーステーションコール・居宅介護支援事業所しんしあ

2階の工事が終了しました

病室がデイリハビリテーションセンターの新たなリビングスペースとして生まれ変わりました。内装もリニューアルされ、以前よりもあたたかい雰囲気になりました。



只今、エレベーターの増設工事中です。10月末には利用可能になる予定です。

デイリハビリテーションセンター リニューアルについて

日頃より当法人の通所サービスをご利用いただきありがとうございます。現在、霞ヶ関中央クリニックの通所リハ「デイリハビリテーションセンター」の拡充を含め、通所サービス体制の機能分化を図っております。この変更にともない、霞ヶ関南病院「デイホスピタル」では短時間での通所リハサービスを、1日滞在をご希望の方は霞ヶ関中央クリニック「デイリハビリテーションセンター」にてサービスを提供させていただいております。

既に改修工事も進み、デイホスピタル・デイリビングから移られた方々も増え、ご利用者様それぞれの目的に沿ったプログラムを実施しております。今後とも当法人の通所サービスをよろしくお願い申し上げます。

海外研修報告（ドイツ）

2010年6月9日～19日の日程で『新・地域リハ・ケア視察 2010』に参加しました。今回の視察ではドイツにおける医療福祉、介護保険などについて、施設での多種多様のリハ・ケアサービスや介護保険先進国の現状を勉強しました。

視察以外にも観光をする中で、宗教、食事、生活、環境などドイツ文化と日本文化の違いを感じましたが、特に患者様や利用者様に対する思いは、どの視察地でもとても熱く、日本人も負けていられないと思いました（ワールドカップの盛り上がりも熱かった！）。

当院のスタッフ6名を含む、日本各地の施設から集まった総勢26名のメンバーで、お互いの施設の話や意見交換を行う事ができたことも良い経験となりました。

（理学療法士：大島大輔・言語聴覚士：永野さやか）

○ 6月10日

午前：ヘリオス・ハーゲンアムブロック病院

午後：イザローン市立高齢者センター

○ 6月11日

午前：ヘリオス・ヴッパータル病院

（脳卒中ユニット）

○ 6月14日

午前：インゴルシュタット病院

午後：ノイブルグ老人病センター

○ 6月15日

午前：介護保険要介護度認定機関（MDK）

午後：カリタス老人ホーム・サン・ミカエル



チーム体制を強化するために

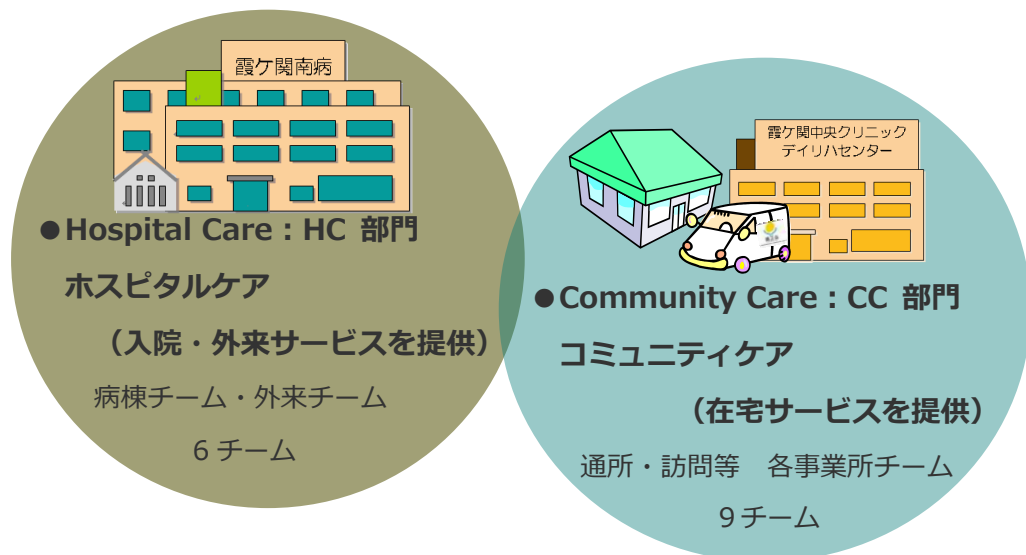
当法人では、入院・在宅 全てでチーム体制をとっています。

病院（Hospital Care : HC）部門では、各病棟チームと外来チームが、在宅（Community Care : CC）部門では、各事業所を一つのチームとして、それぞれのチーム単位で運営しています。

HC 部門の代表は、新しく病院長に就任した伊藤 功が、CC 部門の代表は、斉藤克子が務めています。

平成22年度より、法人の運営を「職種による部門・部署を中心とした形」から、サービス提供に関わる「各チームが個々に自立して運営する事業部制」へと発展させるために様々な環境を変え始めました。

CC各事業所では所長・代表者はじめスタッフが、HCでは、主治医・チームマネジャー(看護)・サブマネジャー(リハビリ) はじめスタッフが、それぞれのチーム体制を強化し、より質の高い、そしてあたたかいサービス提供を目指します。



チームメンバーは、真正会の一員として、気持ちを同じく仕事に向かうため、全職種が同じユニフォームになるよう順に切り替えを進めてきました。ストラップの色がそれぞれ違い、写真左から

- 介護スタッフ（黄色）
- 医師(緑)
- 歯科衛生士（ピンク）
- 看護師（ブルー）
- 管理栄養士（水色）
- ソーシャルワーカー（オレンジ）
- 薬剤師、放射線技師、事務（グレー）
- リハビリスタッフ（赤）です。



送迎で活躍しているドライバーさんや事務職員も同じユニフォームです。

職種や部門を越えたチームへと、気分一新！

はりきってまいります！

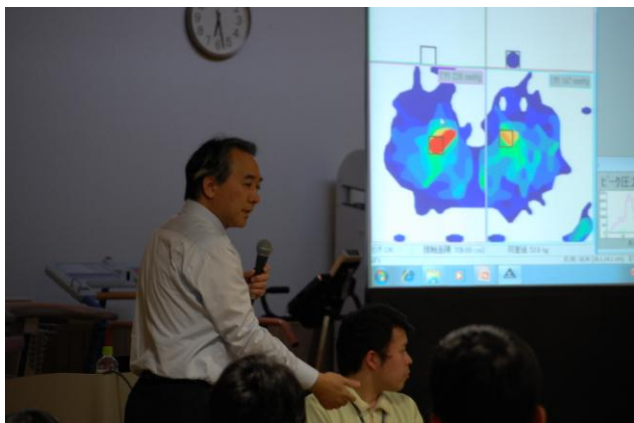
スタッフのスキルアップのために 様々な取り組みを行っています

当法人スタッフのステップアップを目的に院内勉強会や外部講師による講演会を行っています。その他研究大会や学会発表前の法人内での予演会も開催しています。

[平成 22 年度の活動]

■ 院内勉強会または外部講師による講演会

- 1) 5月12日 日本之瀬隆先生（日本医療科学大学保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻長・教授）をお招きし、褥瘡予防・改善のための取り組みとして車椅子やクッションの選定・適合について講義や体験を交えてご講演頂きました。



- 2) 5月25日 小山秀夫先生（兵庫県立大学大学院経営研究科情報学部 医療マネジメント専攻教授）をお招きし、医療行政の情勢や、医療・介護現場の未来はどうあるべきか、そして何よりも働くスタッフの心意気 等について、ご講演頂きました。



■ 研究大会・学会発表予演会

- | | |
|--|--------|
| 1) リハビリテーション・ケア合同研究大会山形 2010 | 9 演題発表 |
| 2) 第 17 回全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会研究大会 in 長崎 | 1 演題発表 |
| 3) 第 52 回全日本病院学会 in 兵庫 | 1 演題発表 |
| 4) 日本保健医療福祉連携教育学会・第 3 回学術集会 | 1 演題発表 |
| 5) 埼玉県包括的リハビリテーション研究会 | 1 演題発表 |

院内勉強会は、業務時間終了後に開催しています。スケジュールや業務の調整など大変ですが、日々のリハビリやケアを振り返り、ステップアップする良い機会になっています。今後は、医療福祉の分野以外からも講師をお招きして講演会も開催したいと考えています。

アンチエイジング外来（予）

いつまでも若々しく元気で「健康長寿」を目指すお手伝いをいたします。
火曜：午後
水曜：午前
金曜：午後（隔週）

在宅ケア相談外来（予）

在宅で生活を送るための、様々なご相談をお受けします。介護や認知症・リハビリの事など、医師・医療ソーシャルワーカー・看護師等チームが対応します。

生活習慣病科（予）

木曜：午前・午後
土曜：午前・午後
（土曜 2・4 週）

リウマチ科（予）

月曜：午前
火曜：午前
金曜：午前

泌尿器科（予）

土曜：午前・午後
（2・4 週）

各種検査（予）

胃カメラ：月・水
大腸ファイバー：火・金
心エコー：月
MRI・CT・超音波検査は随時

歯 科（予）

月曜：午前・午後
火曜：午前・午後
水曜：午前・午後
木曜：午前・午後
金曜：午前・午後
土曜：午前



私達が提供する医療

1. 多職種が専門性を持ちながら互いに十分な意思疎通を図り同じ目標に向かって協業するチーム医療
→ トランス・ディシプリナリー(Transdisciplinary)チーム※
2. リハビリテーション医療
→ 回復期リハビリテーション、維持期リハビリテーション
3. リハビリテーションが順調に行えるための手助け
→ 合併症及び全身管理
4. 二度と病気を起こさないための予防、生活習慣改善の手助け
→ 再発予防
5. 障害があっても安全に在宅生活が送っていただけるための手助け
→ 在宅復帰支援、在宅ケア支援
6. 専門的な医療が必要になった場合に適切な医療を受けられるための手助け
→ 地域医療連携
7. 年をとっても元気に美しく暮らしていくための手助け
→ アンチエイジング
8. 終末期でも、その人の尊厳を重視したリハビリテーション、ケアを施すための手助け
→ ターミナル・ケア

※相互乗り入れ型チーム：それぞれの職種が互いに意思疎通を図り、目標を共有し、自身の専門領域を超えて積極的にカバーし合いながら協業する真のチーム医療

平成 22 年 9 月
医療法人真正会 霞ヶ関南病院
病院長 伊藤 功

地域感謝祭「ふれあい広場」が開催されます

恒例となりました地域感謝祭「ふれあい広場」が今年も 10 月 30 日（土）に開催されます。楽しいイベントや模擬店で秋の休日のひと時をお過ごしください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



日時：平成 22 年 10 月 30 日（土） 12：00～15：00

場所：（社）真寿会 特別養護老人ホーム 真寿園（霞ヶ関南病院の隣りです）

※お車でご来場の際は、霞ヶ関南病院の駐車場をご利用ください

一緒に働く仲間を募集しています

募集職種

- ・看護スタッフ
- ・介護スタッフ
- ・薬剤師
- ・移送、送迎ドライバー
- ・事務、経理スタッフ
- ・理学療法士
- ・作業療法士
- ・言語聴覚士
- ・トレーナー

地域で安心して暮らし続ける支援のために、熱意と愛情を持って一緒に働きませんか？

詳しくは、以下 URL からご確認ください。

<http://www.kasumi-gr.com/txt/recruit01.html>

☎：真正会 事務部 人事担当 **049-234-2517**

医療法人真正会

霞ヶ関南病院

☎：049-232-1313

霞ヶ関中央クリニック

☎：049-231-5121

ケアラウンジ南大塚

☎：049-238-1188

訪問看護ステーション
スマイル

☎：049-233-2525

ホームヘルパー

ステーション コール

☎：049-233-8341

居宅介護支援事業所

しんしあ

☎：049-239-3560

川越市地域包括

支援センターかすみ

☎：049-234-8181

SKIP

トレーニングセンター

☎：049-232-1313（代）

外来診療の予約

☎：049-239-7272

ご協力ください

真正会は、ドイツ国際平和村 (URL⇒<https://www.frieden-sdorf.de/Welcom-102.html>)への募金活動に協力しています。南病院、外来・入院受付に、募金箱を常設しています。10/30 開催の「ふれあい広場」でも募金箱を設置します。11 月上旬に送金を予定しています。